



# ラグランダ再び(前・後)

— Forest Ragranda once again —

LOG HORIZON

TRPG

7sided work shop

この部分には、シナリオを遊ぶのに必要なプレイヤー向けの情報が記されている。キャラクター作成の前に、プレイヤーたちに公開しよう。コピーを取って配布するとプレイがスムーズに進むだろう。

## レギュレーション

このシナリオは「ログ・ホライズンRPGルールブック」を使用したCR2～3のキャラクター、3～5人向けに作られている。GMの決定した難易度によって【因果力】が増減するため忘れず反映すること。

## 推奨キャラクター

ハイコンストラクションによってCR2のキャラクターを作成するか、CR1で作成しCR2まで成長させたキャラクターを用意すること。ハイコンストラクションについてはログホラ・ウェンズディ8「イントゥ・ザ・セルデシア：ヤマトに生きる隣人たち(2)」(<http://lhrpg.com/lhz/>)を参考にするとよいだろう。

## おすすめサブ職業

このシナリオには、地下遺跡の探索やマジックアイテムの作成といったミッションが用意されている。これらのミッションにおいてボーナスを得られるサブ職業は以下の通りだ。プリプレイの際に参考にしてほしい。

〈魔具工匠〉〈細工師〉〈錬金術師〉〈刻印呪師〉  
〈魔法学者〉〈探検家〉〈採掘師〉〈罌師〉〈魔盗賊〉  
〈地図屋〉〈斥候〉〈傭兵〉〈武侠〉〈勇者〉  
〈狂戦士〉〈生還者〉〈辺境巡視〉〈食闘士〉

## 状況の解説

### PCの立場

PCたちは全員、アキバを本拠地に行っている中レベルの〈冒険者〉だ。〈円卓会議〉が年末に開催することにした第二回の強化合宿に応募し、同じ班としてパーティーを組むことになった。

このシナリオは、PCたちが〈ラグランダの杜〉というダンジョンの入り口前にキャンプを設営した所から始まる。このダンジョンで自分たちを鍛えることが目的である。

### ユニオンの結成

このシナリオではPCたちは合宿期間の間、同じ班としてパーティーを組んでいる。PCが希望するならば、「ユニオンの取得(ルールブックP76)」および「セッション中のパーソナルファクター取得(ルールブックP286)」に従ってそれらを取得してもよい。

### 使用するEXパワー

このシナリオではPCには専用EXパワーは存在しない。

## 「ラグランダ再び」の遊び方

このシナリオにおいて、PCはダンジョン〈ラグランダの杜〉入り口に設営されたキャンプを拠点に、何日もかけて大規模なダンジョンを攻略してゆく、というセッティングになっている。

そのためこのシナリオではミドルフェイズの各シーン終了時に「撤退」を選択することができる。「撤退」を選択した場合はその日のセッションを終了するか、ダンジョンにリトライするかを選ぶこととなる。

どちらの場合もダンジョンの入り口からの再挑戦となるが、一度クリアした戦闘やミッションは再度プレイしなくてもよい。ただしそういったイベントも「消耗表」などによる代替はあるため、撤退をすれば簡単にクリアできるわけではない。

このシナリオのイベント数は10を数えるために一日でクリアするのは難しいだろう。ハイライトだけをプレイするのも、何回かに分けて攻略するのも、プレイグループの選択にかかっている。